

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和元年 12月 1日

事業所名：放デイほたる 保護者数16名 (児童数16名) 回収数15名 割合 93.75%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	4	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13	2	0		
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	14	1	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	9	3	・よくわからない	・現在特別に学童クラブや児童館に出かける事はありませんが、公園に出かけた際の地域の子供達との交流は、意識して行っているところです。今後保護者の方のご意見も取り入れながら、必要であれば検討したいと思います。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	0	0	・未回答 1	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	0	0	・未回答 1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援さ	13	2	0	・中学生の親子さんとも話をしてみたい。 ・地域の先輩方のお話を聞ける機会が欲しい	・今年度は地域の支援学校の子供達を受け入れた初年度という事もあり、保護者集団作りも含めた支援を目標として、小学生と中高生の保護者に分けて

		れているか					保護者懇談会を行いました。同じ事業所を利用する保護者全員が集まる機会も作っていきます。 ・地域の先輩方のお話を聞く機会は、今年度の保護者懇談会を行う中で、事業所としても必要性を感じた部分です。今年度は個別で行いましたが、次年度は計画を立てて行いたいと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	4	0	・そのようなお話を聞いた事も経験した事もないのでよくわかりません	・事業所が気づきにくい事もあるかと思えますので、何かお気づきの点がありましたら、お知らせください。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0		
	⑬	定期的におたよりやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	1	0	・未回答 1	
	⑭	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14	1	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	11	4	0	・利用回数が少なくどうしているのかあまり知らない	・あらゆる緊急時を想定して訓練を重ね非常時に備えています。お便り等での情報も発信できるように努めます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	2	0	・行っていない日もあるので ・利用回数が少なくどうしているのかあまり知らない	・毎月どの子どもも必ず月一回避難訓練を経験できるように『避難訓練週間』を作っています。
満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	10	4	0	・未回答 1 ・行ったらとても発散して楽しんでくるが、利用前は行きたくないと言う事がある	・家庭での様子を教えてもらったり、放デイでの様子を家庭に伝える等、しっかり連携していきたいと思います。
	㉑	事業所の支援に満足しているか	13	1	0	・未回答 1	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです